

Pixel Light ピクセルライト



- 約20種類の植物で多様なデザイン
- 従来比35%の軽量化
- 植物の生育管理作業を低減

特徴

1

施設の主要壁面（ファサード）だけでなく、施設側面のアプローチサイドやドライエリアなどさまざまな場所に導入可能。自由にデザインを演出でき、取り外しがしやすく季節ごとのレイアウト変更も可能。

特徴

2

植物の利用個数を1㎡当り25個とすることで従来工法より35%軽量化を実現。構造への負担を軽減。

特徴

3

ピクセルライトに利用できる主な植物は、葉に広がりのある植物を中心に約20種類に限定し調達。低コスト化を実現するとともに、メンテナンスが容易。

ピクセルポット



植物と土壌が入った15cm角の専用ポット。
25個/㎡で壁面を装飾。

材質：耐候性 PP

標準色：ブラック

外寸：H144×W142×D158

使用パターン・設置例 Design Pattern 例(2m×2m)



混植タイプ
nagare - design

植物を組み合わせ、広がり演出する意匠性の高いデザイン。
横長、縦長など繋がりのある壁面に有効。



二植タイプ
chidori - design

植物を千鳥状に配列したデザイン。色違いの植物や、葉の凹凸を利用してコントラストを演出できます。



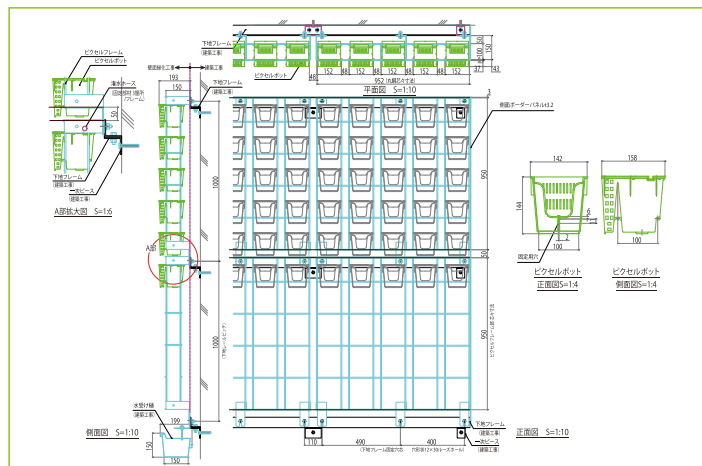
単植タイプ
muji - design

単一の植物を利用したシンプルなデザイン。植物が持つ個性そのものをストレートに演出します。

設計資料

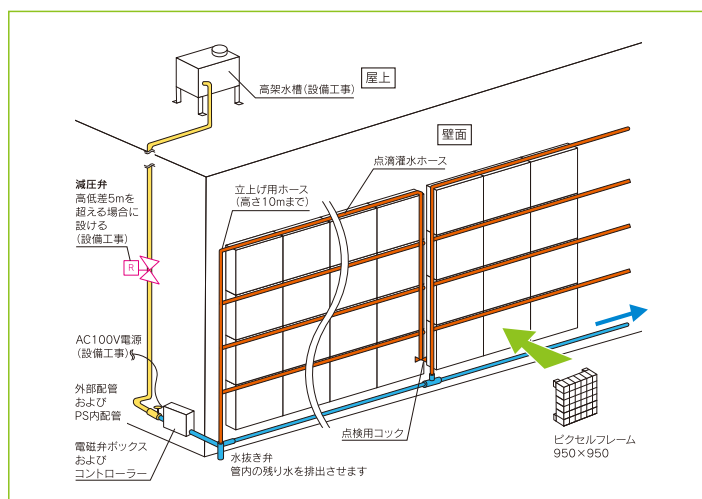
※ 詳しい資料は別途ご用意しております。お問い合わせ下さい。

ディテール



※ 改良のため、予告なく形状を変更することがあります。

灌水フロー図(一例)



工事区分

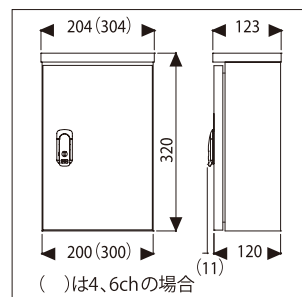
- 【建築工事】 下地材取り付け(鉄骨・下地レールなど)
- 【壁面緑化工事】 ピクセルフレーム取り付け
ピクセルポット取り付け
自動灌水システム設置
- 【設備工事】 一次給水側(灌水用設備工事)
- 【電気工事】 一次電気側(灌水コントローラー用電気工事)

設計条件

- 【一般名称】 可変式基盤一体型壁面緑化システム(5×5)
- 【荷重条件】 自重 45kg/m²
- 【必要水量】 0.17 リットル/min・m²以上

自動灌水設備

壁面緑化を維持する中で、もっとも重要なのが水管理です。一度のトラブルが大きな損害を招き、多額の修繕費用が発生することもあります。ピクセルライトは、自動灌水システムを標準装備としています。設計時に綿密な検討をしてください。



電気式コントローラー標準タイプ(DS) ch-1. 2. 4. 6

注意事項

- 自動灌水システムが標準装備となります。必要な位置に一次側給水設備と電源をご用意ください。
- グリーンファサード・ピクセルライトは植物付きの責任施工商品です。
- グリーンファサード・ピクセルライトは緑化正面からのメンテナンスアプローチとなります。
- 植物の枯れ保証は設置後45日間となります。ただし、管理契約を交わした場合は1年間の保証となります。